



よ な ば る ち ょ う  
与那原町

位置 N26°19'94" E127°75'50"  
面積 5.18km<sup>2</sup>  
年平均気温 23.4℃  
年間降水量 2159mm

呼称 琉球語で「ユナバル」。  
語意 「ヨナ」は海岸のサンゴ砂(ユニ・ヨナあるいはユナ)による。「ハル」は開墾地の意。

町花木 デイゴ  
町木 リュウキュウコクタン  
町花 ハイビスカス  
町魚 ヨナバルマジク

町民憲章

- 一、みんなでつくろう  
みどり豊かな美しいまちを
- 一、みんなでそだてよう  
奉仕するところと福祉のまちを
- 一、みんなでめざそう  
平和で明るい健康なまちを
- 一、みんなでできそう  
かおり高い文化のまちを
- 一、みんなでのばそう  
活気あふれる産業のまちを

町の人口(4月30日現在・カッコ内は前月末比)

男 9,579 (+37)  
女 10,047 (+32)  
計 19,626 (+69)  
世帯数 8,088 (+53)

与那原町役場の窓口業務時間

平日 / 8時30分～12時  
13時～17時15分

ただし、下記の窓口業務のみ12時～13時も行っております。

- ▶ 住民課 / 住民票などの証明書発行
  - ▶ 税務課 / 所得証明書などの証明書発行
- ※ 上記以外の業務(申請やご相談など)は12時～13時には行っておりません。  
※ ほかすべての窓口は12時～13時がお休みです。



デイゴ開花(上与那原)

ごあいさつ

与那原町長 照屋 勉

町民の皆さま

このたびの町長選挙におきまして当選の栄を受けることになりました照屋勉でございます。

わたくしは、与那原に生まれ中城湾に昇る朝日を浴び、街の古老や先輩方から多くを教わりながら育ちました。昭和60年に町役場職員として登用され、以来33年間、歴代町長はじめ諸先輩方の下で町政に携わり、町民の奉仕者として、住民の皆様の福祉の増進に努めてまいりました。

このたび第19代与那原町長の重責を担わせていただくにあたり、わたくしは町民の笑顔が輝くまちづくりに邁進していく覚悟であります。主な政策として、教育と子育て支援では、待機児童解消のための様々な施策に、発達障がい児への新しい支援としては、作業療法士を活用した取り組みを考えてまいります。

医療・福祉では、高齢者の皆さんが買い物や通院できるようマイクロバスを運行。また中学生までの医療費窓口支払無料化に取り組んでまいります。

経済・雇用面では、町民ホールを含む新庁舎の建設、新たな都市計画による大型MICE施設とLRT(路面電車)の導入促進、大型MICE施設へ若者を中心に町民優先雇用、民間資金を導入した商業施設の再開発など、東海岸拠点のまちづくりを進めてまいります。

また沖縄「建白書」の精神を堅持し、与那原町民平和の日を拡充するなど平和行政の推進に努めます。

与那原町は来年、町政施行70周年の節目を迎えます。先人たちの思いを継ぎ、皆さまのお力と知恵をお借りしながら、共に未来を切り拓いていきたいと思っております。行政運営に真摯に取り組んでまいりますので、町民の皆様の皆様のご協力とご理解を賜りますようお願い申し上げます。



てるや・つとむ=1962(昭和37)年江口生まれ。56歳。与那原小・与那原中・知念高校から順天堂大学卒(短距離選手として国体出場)。昭和60年与那原町役場採用。税務課・教育委員会・企画室等を経て財政課長、総務課長。その間平成12年に自治大学校卒。平成25年4月より教育長、26年8月より副町長。30年5月2日に第19代町長就任。与那原町字東浜在住。